

生育状況（8月26日現在、水戸市）

県名 （試験場所）	品種	生育の状況	問題点	これまでに講じた対策 及び今後の方針	備考
茨城県 （水戸市）	ベニアズマ べにはるか	気象概況：7月29日～8月26日（直近5カ年の平年値との比較（水戸地方気象台観測値） 上記期間の平均気温は26.1℃で平年（27.6℃）よりかなり低かった。 降水量は66.5mmで、平年（137.1mm）より少なかった。 日照時間は179.8時間で、平年（203.0時間）よりやや短かった。 生育概況：令和2年度より株間を25cmから35cmに変更した。なお、両品種ともに、令和3年度から令和7年度の5か年の平均値を平年値として記載した。 地上部の生育： 茎葉重は平年値に対して「ベニアズマ」がやや軽く、「べにはるか」がかなり軽かった。 地下部の生育： 「ベニアズマ」の1株当たり塊根数は平年並、塊根1個重は軽く、総いも重はかなり軽かった。また、「べにはるか」の1株あたり塊根数は平年並、塊根1個重はやや軽く、総いも重は平年並だった。 7月下旬調査以降、気温がかなり低く推移したこと等により、両品種ともつるの生育が遅れ、茎葉重がやや軽い～かなり軽かった。特に「ベニアズマ」は塊根の肥大が遅れている様子だった。一方、害虫の発生については、ナカジロシタバ等の発生が少なく、薬剤散布により十分抑制されている。	特になし	7月15日、8月25日にナカジロシタバの防除を行った。 引き続き、病害虫、特にナカジロシタバの発生に注意し、適宜防除を行う。	

表 生育調査（挿苗後99日、8月26日調査）

品種	茎葉重			1株当たり塊根数			塊根1個重			総いも重			上いも重		
	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)
ベニアズマ	315	112 (282)	84 (375)	6.9	69 (10.0)	111 (6.2)	101	138 (73)	78 (130)	200	96 (208)	94 (212)	188	101 (186)	93 (202)
べにはるか	287	62 (465)	66 (435)	7.2	78 (9.2)	108 (6.7)	108	116 (93)	93 (117)	221	90 (244)	102 (217)	208	91 (227)	101 (206)

() 内は前年または平年の数値。平年値は令和3～7年（5カ年）のデータの平均値（令和2年より株間を25cmから35cmに変更）。
塊根は直径3mm以上のもの、上いも重は一個50g以上のものとした。
挿苗日：5月19日、黒マルチ栽培、栽植密度：286株/a（畦間100cm×株間35cm）、施肥量（kg/a）：N-P₂O₅-K₂O=0.3-1.0-1.0

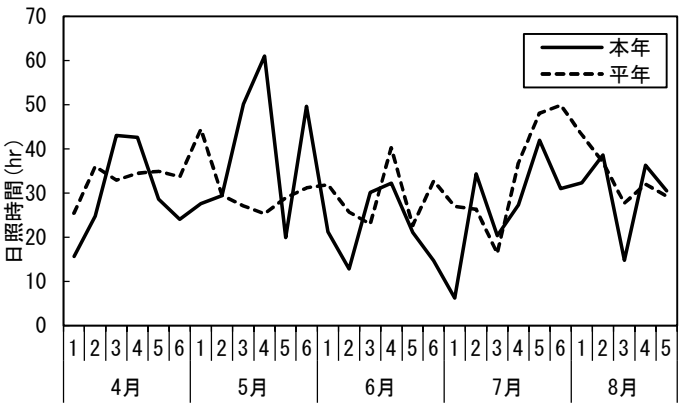
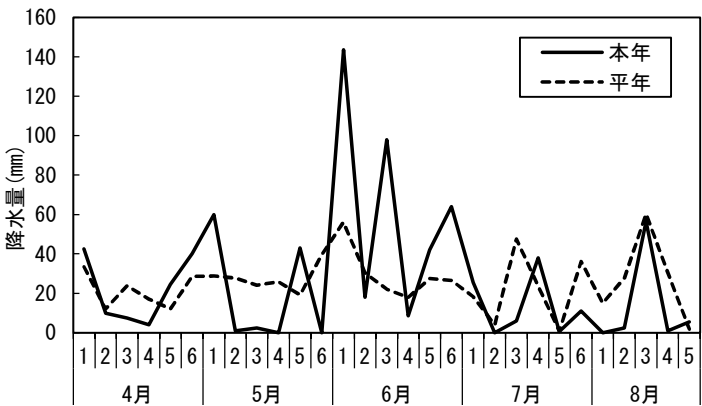
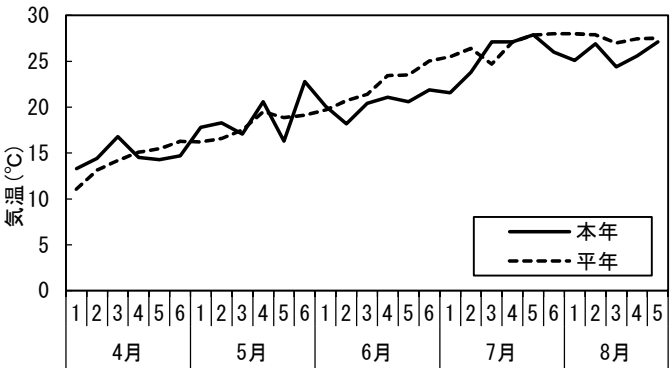
農研所内圃場における生育状況（8月26日撮影）



ベニアズマ



ベにはるか



半旬別の平均気温、降水量、日照時間
(水戸地方気象台データをもとに作成)